

受験申請書 (IPC・IPS・IPB)

西暦 年 月 日		写真貼付 脱帽、最近6ヶ月 以内撮影。 タテ 40mm ヨコ 30mm (全面のり付け)	
一般社団法人 日本溶接協会 IIW資格・日本認証機構(J-ANB) 資格認証委員会 殿 IIW-IABの規則 (IAB-001最新版)及びIIW-IAB指針 (IAB-041最新版)に基づき 以下のIIW資格の受験を [ <input type="checkbox"/> 正規コース/ <input checked="" type="checkbox"/> 特認コース] にて申請します。			
アルファベット綴り			
フリガナ			受験番号
受験者 氏名	(姓)	(名)	⑩
生年月日	西暦 年 月 日	本籍地	都・道・府・県
受験区分	<input type="checkbox"/> 新規受験	<input type="checkbox"/> 再試験	再試験分野 (該当モジュールにチェック☑を入れてください) <input type="checkbox"/> Module 1、 <input type="checkbox"/> Module 2、 <input type="checkbox"/> Module 3、 <input type="checkbox"/> Module 4、 <input type="checkbox"/> Oral(口述試験)
前回/前々回 受験番号 (再試験者)	前回受験番号		前々回受験番号
現住所	〒□□□-□□□□	電話	
ATB名称 (正規コースのみ)	<del>XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX</del>		[勤務先の業種]
科名 (ATB-03のみ)	<del>XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX</del>		
研究室名 (ATB-03のみ)	<del>XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX</del>		
ATB又は勤務先 所在地	〒□□□-□□□□	電話	
取得を希望 するIIW資格	<input type="checkbox"/> IWIP-C (International Welding Inspector-Comprehensive Level) : IPC <input type="checkbox"/> IWIP-S (同-Standard level) : IPS <input type="checkbox"/> IWIP-B (同-Basic Level) : IPB		
WES8103 認証等級 登録番号	<input type="checkbox"/> 特別級 登録番号: 有効期限: 年 月 日		
	<input type="checkbox"/> 1級 登録番号: 有効期限: 年 月 日		
	<input type="checkbox"/> 2級 登録番号: 有効期限: 年 月 日		
非破壊検査資格 (JIS Z 2305)	(RT/UT/PT/MT) レベル(1・2・3) 登録番号/有効期限		
	(RT/UT/PT/MT) レベル(1・2・3) 登録番号/有効期限		
通知先	電子メールアドレス: @ 全ての郵送物の通知は、 <input type="checkbox"/> 1. 現住所, <input type="checkbox"/> 2. 勤務先 に送付を希望します。		

(注) 裏面の申請書記入上の注意事項をよく読んで記入して下さい。下の受験票は切り離さないで下さい。

受験票

写真貼付 脱帽、最近6ヶ月 以内撮影。 タテ 40mm ヨコ 30mm (全面のり付け)	取得希望の IIW資格特級	希望する受験地	実際の受験地*	受験番号*
	<input type="checkbox"/> IWIP-C <input type="checkbox"/> IWIP-S <input type="checkbox"/> IWIP-B	<input type="checkbox"/> 東京 ・ <input type="checkbox"/> 大阪		

WES8103適格性証明書, その他溶接関連資格証明書の、写し添付欄(のり付)

非破壊検査資格 (JIS Z 2305による非破壊検査資格者であることの証明書の写し添付欄 (のり付))

「IWIP特認コース」受験案内の表-1., 表-2.を参照ください。

**《受験申請書, 学歴記入表, 職務経歴証明書の記入, 及び提出書類の注意事項》**

(注\*)受験申請書及び提出書類の内容について, 後日に虚偽が判明した場合は, 受験資格の取消し, あるいはディプロマが取消される場合がありますのでご注意ください。

※記入し終わったら, もう一度記入もれ, 間違いのないことを確かめて下さい。

**【受験申請書】(正規/特認両コース共通)**

1. 太線内の事項について, 必要事項を記入し, 太線内以外は記入してはいけません。記入もれや記入不足があると, 受験が出来ないことがあります。インク又はボールペンで正しく, 楷書で記入して下さい。
2. 日本国籍以外の方は, 本籍地記載欄に国名を記入下さい。
3. 受験者氏名欄には, 姓と名を分けて記入・押印し, 必ずアルファベット綴りとフリガナを付けて下さい。アルファベット綴りは証明書(ディプロマ)に記載されます。
4. 受験区分欄には新規受験, または再試験の該当する口欄に✓印を付けて下さい。  
また, 再試験の場合, 該当するモジュールの口欄に✓印を付けて下さい。
5. 通知先欄の郵送宛先では, いずれか一つを選択下さい。郵便番号及び電話番号を, 所定の箇所に必ず記入して下さい。
6. 通知先住所に記入間違いがあると, 必要書類が届かない場合がありますので注意して下さい。  
合否通知や証明書の発行が遅れる原因となりますので, **受験後, 通知先住所等を変更された場合は, 直ちにJ-ANBに新しい通知先住所を連絡して下さい。**
7. 正規コースの方は, ATB名称欄にはATBコース名, 学校での専攻科名, 研究室名を記入して下さい。  
また, 就職されている(予定を含む)方は, 勤務先名, 所属部署, 職位, 業種を記入して下さい。  
業種欄には会社(団体)の業種(建設業, 鉄骨製造, 試験検査等)を記入して下さい。
8. 取得を希望するIIW資格欄, 希望する受験地のいずれかの口欄に✓印を付けて下さい。
9. WES8103の既得認証等級登録番号欄には, 現在保有する認証等級の口欄に✓印を付けて下さい。  
適格性証明書に記載されている登録番号と登録年月及び有効期限を記入して下さい。
10. その他溶接関連資格欄には, 現在有効な資格名, 登録番号及び登録月を記入して下さい。  
これらの資格には, 非破壊検査技術者(国際資格も含む)等も含まれます。
11. 写真は, 最近6ヶ月以内に上半身(脱帽)を撮影した縦4.0cm、横3.0cm(履歴書サイズ)の大きさのものを、裏面に氏名を記入の上、貼付して下さい。

**【学歴記入表】**

1. 学歴欄の1,2,3,4のいずれかの欄に, 最終学歴及びその直前に卒業した学校名, 学部, 学科名などを出来るだけ詳しく記入して下さい。
2. その最終学歴の学校区分及び学科系統について, それぞれ該当欄に○印を付けて下さい。

**【職務経歴証明書】**

1. 最終学歴後の溶接に係わる職務経歴, 期間(自年月～至年月)を具体的に記入して下さい。  
受験申請直前の4年間について, 溶接関連業務に関係ない業務も含め, すべて具体的に記入し, スペースが不足する場合は別紙に記入し添付して下さい。
2. 証明者記名欄には, 勤務先所属長/その代行者の証明を貰って下さい。  
**自己証明は認められませんのでご注意ください。**

**【その他の必要な提出書類】**

・最終学歴の卒業証明書又は卒業証書の写し(A4版以下に縮尺可)

**\*大学院修了者の場合は, その前の大学の卒業証書(学位記)も同時に提出して下さい。**

(\*大学院生の方は, 学部の卒業証明書又は卒業証書の写しを提出して下さい。)

## 学歴記入表

氏名：

生年月日：西暦

年 月 日

IIW資格制度では学歴条件が厳しく審査されますので、別紙注意事項に従って出来るだけ具体的に記入して下さい。学歴は最終学歴及びその直前の学歴を記入して下さい。但し義務教育は除きます。  
(事例;①XX大学大学院××科、XX大学工学部××学科、②××工業高等専門学校××学科、××高等学校 等)

最終学歴 及びその 直前の学歴	1	大学	学部	科	年	月卒業
		大学 大学院		科	年	月卒業(修了)
	2	短期大学	学部	科	年	月卒業
		工業高専		科	年	月卒業
	3	高校		科	年	月卒業
	4	その他：		科	年	月卒業

最終学歴の 学校区分	(1) 4年制 大学/大学院	(2) 2年制 短期大学	(3) 工業高専	(4) 専門学校 専修学校	(5) 工業高校	(6) その他
○印記入欄						

最終学歴の 学科系統	大学・短期大学・工業高専・専門学校・専修学校					高等学校・その他		
	(1) 工科系	(2) その他				(3) 工業系	(4) 普通科系	(5) その他
○印記入欄								

(注)

必要添付書類 (共通)

- 1) 最終学歴校の卒業証明書(又は卒業証書のコピー)、但し大学院修了の場合は、その修了証明書又は学位記、およびその前の大学の卒業証書(学位記)の両方を提出して下さい。
- 2) 現有WES8103資格の適格性証明書及び溶接関連資格証明書のコピー

**特認コース詳細書類審査用宣誓書：** 私は以下の情報が真実で正しいことを証明します。虚偽の記載があった場合、この申請が取り消されたり、資格認証が取り消されたりする可能性があることを理解しています。

署名		生年月日 (西暦)	年 月 日
----	--	--------------	-------

**職務経歴証明書**(“特認コース”の方は、受験前の直近6年間で判断します。)

期 間	職務内容	同左の担当した内容(具体的に)	同左の 職名	経験 年数
自 年 月 至 年 月				
自 年 月 至 年 月				
自 年 月 至 年 月				
自 年 月 至 年 月				
自 年 月 至 年 月				

上記及び次頁以降の申請書の記載内容に、相違ないことを証明します。虚偽の記載があった場合、この申請や資格認証が、取り消される可能性があることを理解しています。

応募資格 相当 職務経歴 合計年数	年
----------------------------	---

勤 務 先：証明者記名捺印欄

所属部署：

氏 名：



**特認コース詳細書類審査用宣誓書：** 私は以下の情報が真実で正しいことを証明します。虚偽の記載があった場合、この申請が取り消されたり、資格認証が取り消されたりする可能性があることを理解しています。

署名		生年月日 (西暦)	年	月	日
----	--	--------------	---	---	---

付属の申請書【受験者の保有資格及び教育訓練記録(日本溶接協会の溶接管理技術者資格の研修会は除く)】

保有資格及び教育訓練の名称	取得及び受講年月日	認証機関名/訓練機関名

各保有資格は、資格証のコピーを添付して下さい。

ガス溶接/ティグ溶接/肉盛溶接/ろう接&はんだ/プラスチックの接合/摩耗/鋳鉄&鋳鋼/銅/ニッケル/チタンに関する研修会&セミナー等の受講実績があれば、そのプログラムと受講証明書のコピーを添付して下さい。